

(様式1)

平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月22日		記入者		内線	2727
部名	経済部	課名	産業振興課		課長名	高部 博
事務事業名	公共図書館ビジネス支援事業					
予算上の事務事業名	公共図書館ビジネス支援事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	31120		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします					
基本施策名	第1節 活力ある産業の振興					事業開始年度
施策名	第2施策 新たな成長産業の創造					平成16年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分 窓口・相談 ▼						
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
起業に必要な知識や情報を気軽に調べたり、相談したりできるようにして、新事業・新産業創出のすそ野と起業チャンスを広げる					市民等	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア体験室コーナーに日経テレコンを設置 ・月2回、原則として第1・3木曜日にビジネスカウンセリングを実施(委託先はNPO法人さがみはらエスティアート) 前期 4月～9月 12件 後期 10月～3月 15件 						
6 関連・類似事業や他市の状況						
7 事業費の推移 [単位:千円]						
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	0	0	651	640	640	
一般財源	0	0	651	640	640	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	2,000	300	300	
事業コスト合計(a)	0	0	2,651	940	940	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	公共図書館ビジネス支援事業			対象名称(単位)	事業コスト/来館者数(登録者数)	
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	0	0	2,651	940	940	
対象数	0	0	27	27	27	
単位あたり経費(円)			98,185	34,815	34,815	
前年度比				0.35	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	相談件数増加率		指標式と指標の説明	相談件数の増加により新事業・新産業のすそ野と、起業チャンスの広がりを見る		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	27.0			
目標	0.0	0.0	24.0	48.0	48.0	
目標達成度			1.13			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	起業家達成度		指標式と指標の説明	相談者の中から実際に起業した件数をみる		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.0	0.0	1.0			
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度			100.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		月2回の相談を、毎週1回（月4回）に回数を増加し、更なる充実を図る		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
NPO法人との連携を更に深めるとともに、図書館での相談という気軽さを更に宣伝していく			他の図書館での開設の可能性			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				